

NEWS RELEASE

2019年12月23日
ジョルダン株式会社
JOR1911

ジョルダン株式会社
子会社である J MaaS 株式会社が株式会社電通と
資本業務提携に関する契約を締結
～MaaS サプライヤーの実現に向けて、新たな出資が決定～

経路検索サービスの大手、ジョルダン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤俊和、以下ジョルダン）の子会社として、「MaaS サプライヤー」を目指し、2018年7月に設立した J MaaS 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤俊和、以下、J MaaS）は、株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員山本敏博、以下、電通）と、資本業務提携に関する契約を締結したことをお知らせします。

J MaaS では、目的地までの移動手段の提供ではなく、移動全体をサービスととらえ、すべてのサービスをスマートフォンで完結できるプラットフォームを提供する「MaaS サプライヤー」を目指しています。鉄道、航空、バスなどの予約システムを統合してサービスを提供するための各交通事業者のインターフェースの共有化やデマンド交通、ライドシェアなど新しい仕組みを積極的に取り入れた経路の提案、天候や混雑状況などの外部環境を加味した快適な移動の提供などを実現するため、交通事業者やサービス事業者との連携、提携を目指し、さらには、地方型 MaaS の実現を目指した実証実験を行い、ビジネス化に向けて、準備を行ってきました。

今回の資本業務提携においては、J MaaS が電通からの出資を受け入れるとともに、「MaaS サプライヤー」の実現に向けた各種業務に関する提携を行います。これにより、同社が保有するネットワーク、企画力、マーケティング戦略等を事業に活かすことで、J MaaS は、ジョルダンで進めてきたオンラインチケットの販売を拡大、そして、移動者のデータを活用することによる新たな MaaS ビジネスへ繋げていくことを目指していきます。

また、この後も資本業務提携をする交通事業者やサービス事業者を増加させ、事業拡大強化を進めて行く予定であります。

(参考)

ジョルダンとは…

1979年12月に設立したジョルダンは、乗換案内を中心とするソフトウェア開発や携帯コンテンツ事業を軸に、旅行業などのビジネスを展開し組み合わせることで、「移動に関するNo.1 ICTカンパニー」としての地位を確立することを経営戦略として掲げています。ジョルダンの主要サービスである「乗換案内」のスマートフォンアプリは累計3,000万ダウンロードを越え、多くのユーザーの「移動」をサポートしています。また、2018年7月、J MaaS 株式会社を設立し、交通サービスのプラットフォームへの参画企業を募っています。

J MaaS とは…

J MaaS 株式会社は、2018年7月、「MaaS (Mobility as a Service) 」(モビリティのサービス化:公共交通機関やレンタカー、タクシー等の移動手段を組み合わせ、一括して利用できるサービスとして提供すること)事業を本格展開するため、「乗換案内」で業界をリードしているジョルダン株式会社(以下、ジョルダン)が、子会社として、設立しました。J MaaS は、ジョルダンをはじめ、MaaS 事業者がシステムを構築しやすいようなチケットの企画、事業者間での収益の分配等を考えています。2021年には、現在、ジョルダンが行っている MaaS 事業を J MaaS に移管させ、本格的なビジネスを展開する予定です。

<株式会社電通について>

HP : <https://www.dentsu.co.jp/>

本社所在地 : 東京都港区東新橋 1-8-1

事業内容 : 「Integrated Communication Design」を事業領域としたコミュニケーション関連の統合的ソリューションの提供、経営・事業コンサルティングなど

<本件に関するお問い合わせ先>

一般の方からの問い合わせ先

ジョルダン株式会社

特命プロジェクト 太田

TEL : 03-5369-4051

FAX : 03-5369-4057

E-mail : n-ohta@jorudan.co.jp

報道関係からの問い合わせ先

ジョルダン 広報担当

(株)VAインターナショナル

田中/和智/堀江

TEL : 03-3499-0016

FAX : 03-3499-0017

E-mail : vai@va-intl.co.jp